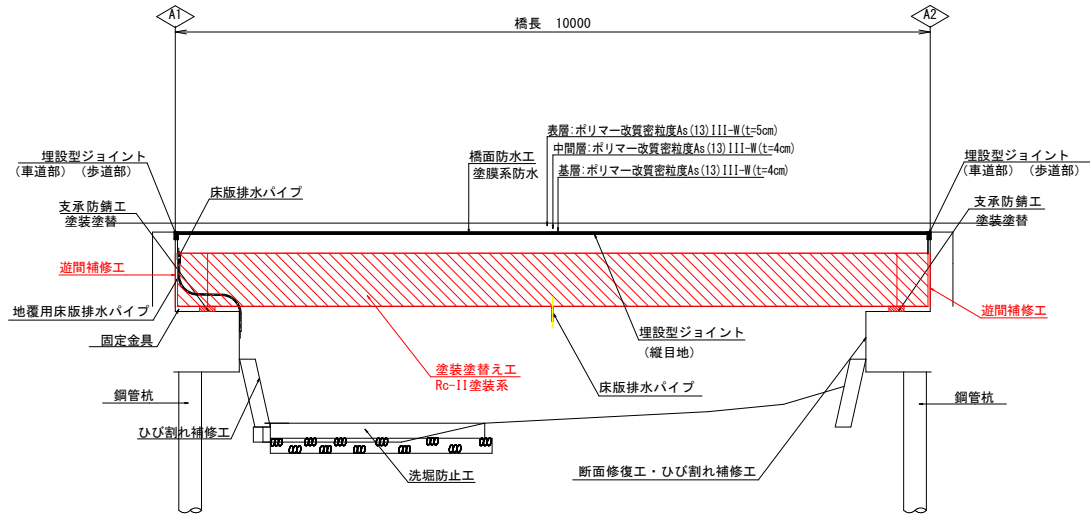


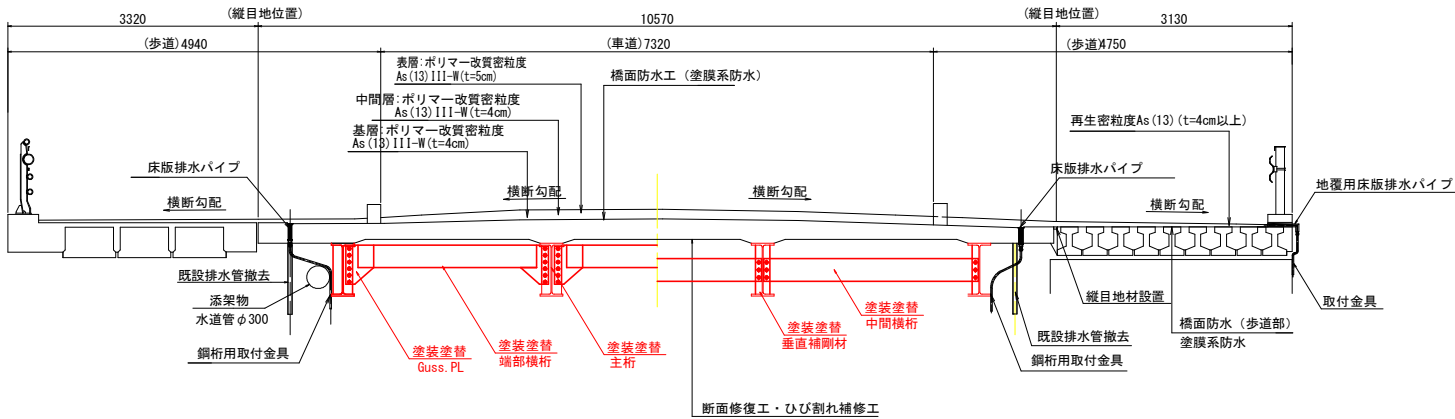
新本村橋 補修工一般図

S=図示

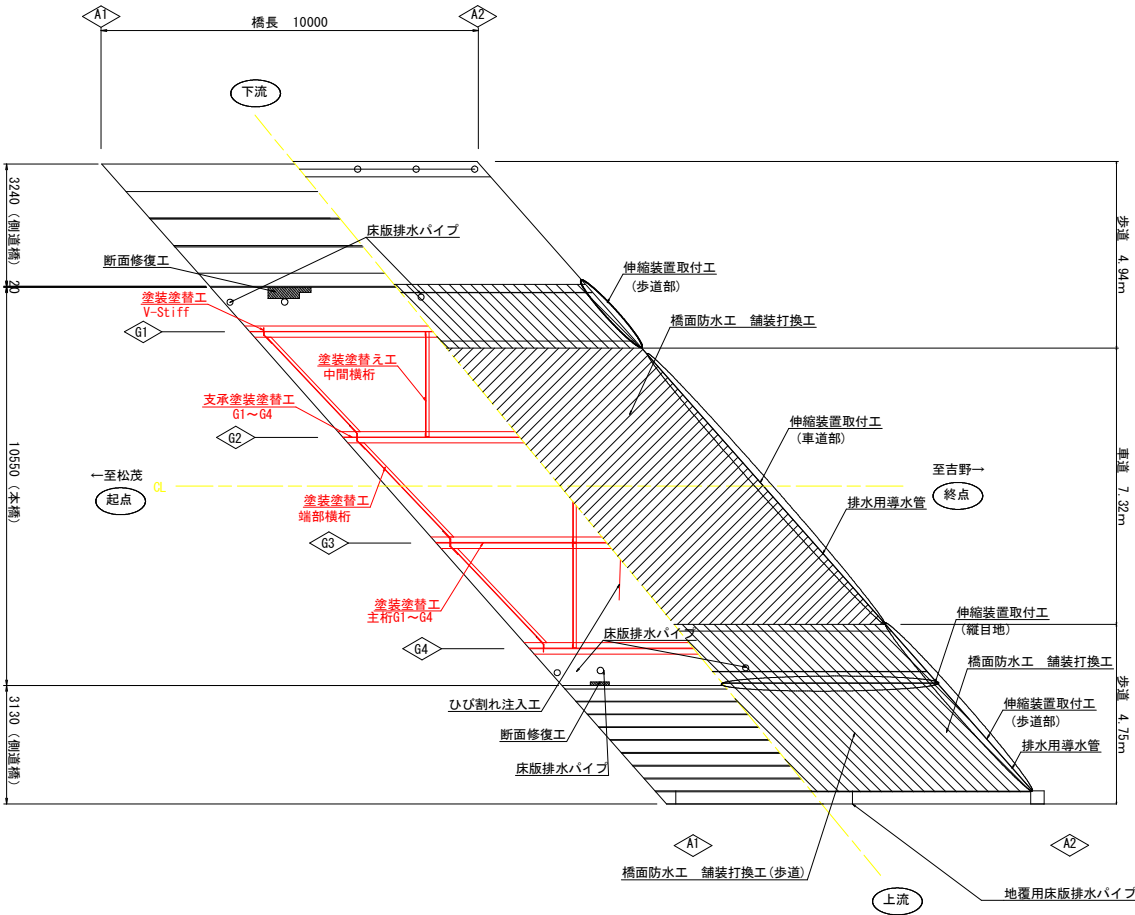
側面図 S=1:50



横断図 S=1:50



平面図 S=1:100



塗装仕様：RC-II塗装仕様

塗装行程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	2種		—
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	1-10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1-10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1-10日
中 塗	弱溶剤型ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1-10日
上 塗	弱溶剤型ふっ素樹脂塗料用上塗	120	1-10日

- ※ 旧塗膜には鉛・クロムを多量に使用しているため、湿式塗膜剥離材を使用する。
剥離材は各部位ごとに剥離試験を行い塗布量、養生期及び回数を決定する。
- ※ 素地調整程度2種で旧塗膜を全撤去するため、有機ジンクリッチペイント
使用量は、600g/m²とする。

補修工一覧

工 種	補 修 箇 所	摘 要
塗装塗替え工	主桁・横桁・垂直補剛材	RC-II塗装系
支承防錆工	支承本体	RC-II塗装系
舗装打替え工	車道部	表 層: ポリマー改質密粒度As (13) III-W 中間層: ポリマー改質密粒度As (13) III-W 基 層: ポリマー改質密粒度As (13) III-W
	歩道部	表 層: 再生密粒度As (13)
橋面防水工	車道部・歩道部	塗膜系防水層、床版排水
伸縮装置取付工	車道部・歩道部	埋設型ジョイント
縦目地設置工	歩道部	埋設型ジョイント
ひび割れ補修工	下部工・床版	エポキシ樹脂材 2種
	下部工	可換性エポキシ樹脂
断面修復工	下部工・床版	ポリマーセメントモルタル
遊間補修工	下部工	部分補修
洗堀防止工	下部工	平張コンクリート
区面線工	中央線、外側線	溶融式区面線
仮設工	作業用足場	

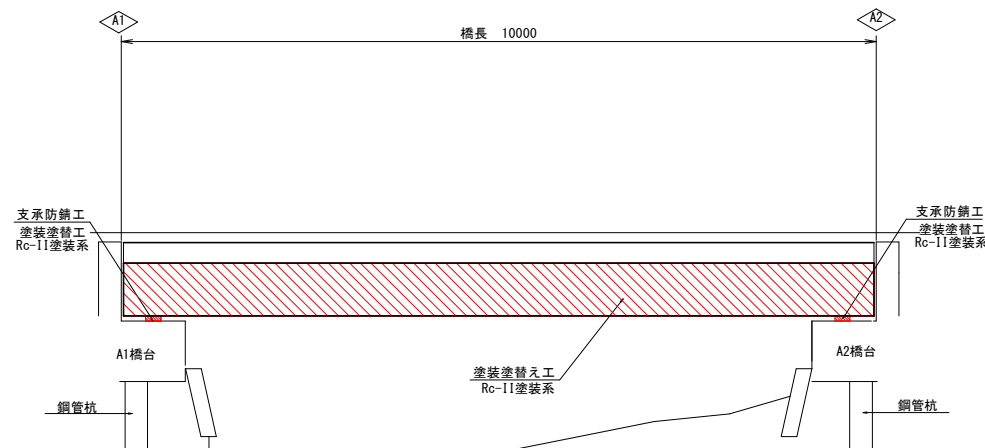
【実施設計図面】

工 事 名	R 8 徳土 松茂吉野線 (新本村橋) 藍・富吉 橋梁修繕工事		
路線名等	松茂吉野線		
工事箇所	板野郡藍住町富吉 (新本村橋)		
図 面 名	補修工一般図 (新本村橋)		
縮 尺	S=1: 図示	図面番号	1 / 3
年 度	令和 8 年度		
事業者名	徳島県土整備事務所		

新本村橋 塗装塗替工図

S=图示

側 面 図 S=1:50



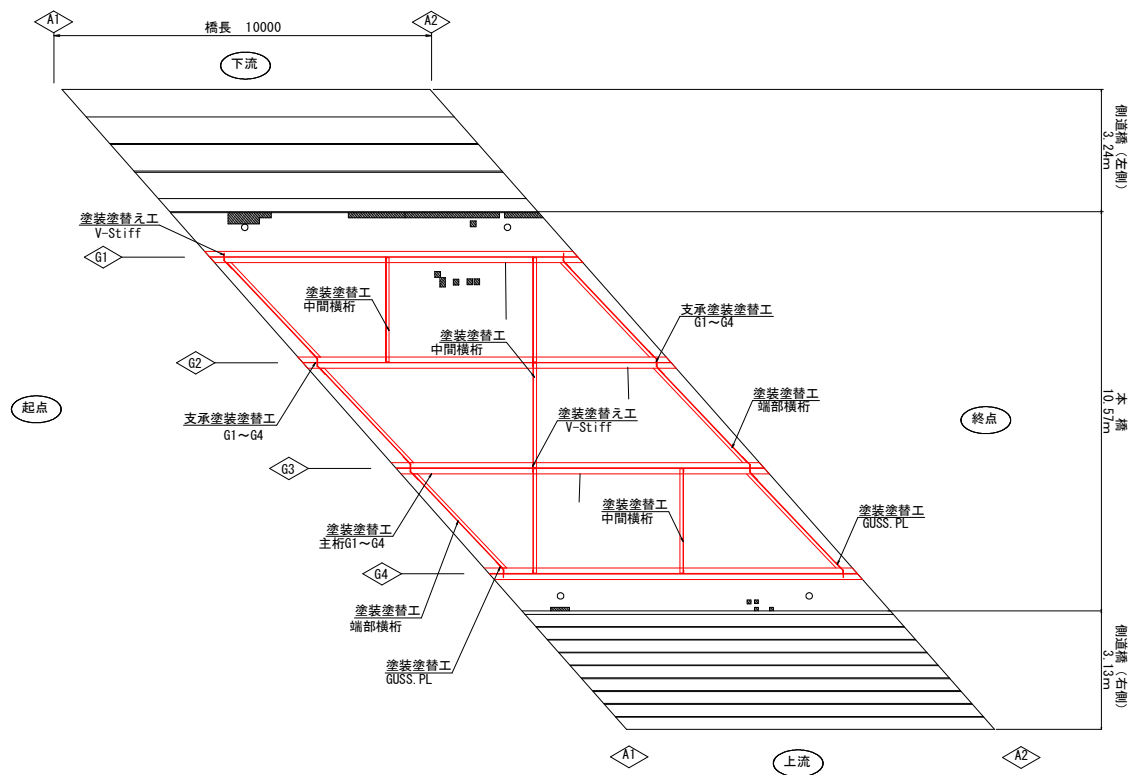
支承塗装塗替 (Rc-II 塗装系) 数量表

	箇 所	数 量	塗装面積 (㎡)	摘 要
A1橋台側	G1~G4 (4箇所)	0.27 × 4	1.08	
A2橋台側	G1~G4 (4箇所)	0.25 × 4	1.00	

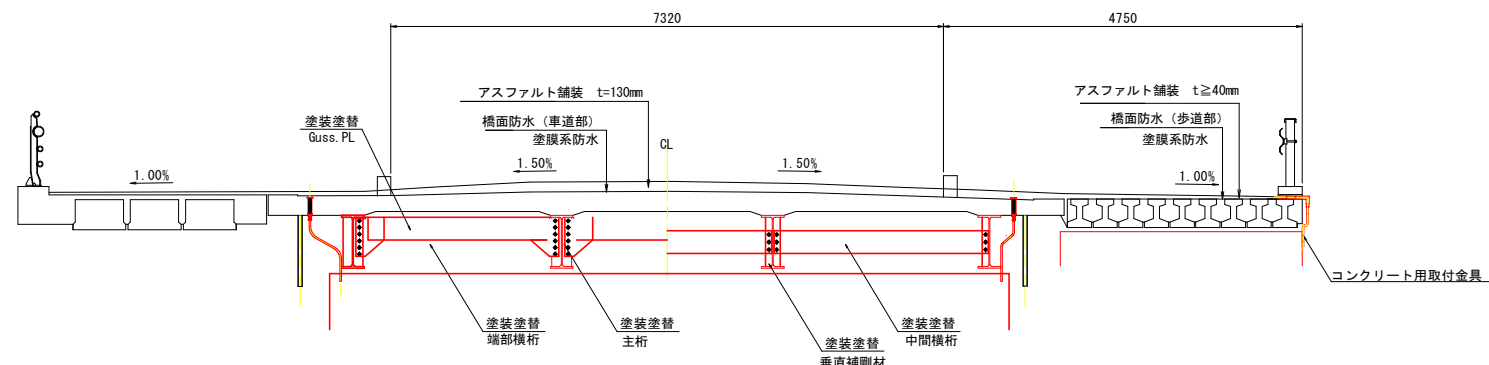
上部工塗装塗替 (Rc-II 塗装系) 数量表

	箇 所	塗装面積 (m ²)	摘 要
素地調整	鋼部材	125.9	素地調整程度2種
防食下地	鋼部材	125.9	
下塗り塗装	鋼部材	125.9	600g/m ³ (300 g/m ² ×2回)
中塗り塗装	鋼部材	125.9	
上塗り塗装	鋼部材	125.9	

平面图 S=1:100



横断図 S=1:50



塗装仕様：RC-II装仕様

塗装行程	塗料名	使用量 (g/m ²)	塗装間隔
素地調整	2 種		—
防食下地	有機ジンクリッチペイント	600	1-10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1-10日
下 塗	弱溶剤形変性エポキシ樹脂塗料下塗	200	1-10日
中 塗	弱溶剤型ふっ素樹脂塗料用中塗	140	1-10日
上 塗	弱溶剤型ふっ素樹脂塗料用上塗	120	1-10日

※ 旧塗膜には鉛・クロムを多量に使用しているため、湿式塗膜剥離材を使用する。剥離材は各部位ごとに剥離試験を行い塗布量、養生期及び回数を決定する。

※ 素地調整程度2種で旧塗膜を全撤去するため、有機ジンクリッチペイント使用量は、 $600\text{g}/\text{m}^2$ とする。

※ 塗り替え塗装完了後、主桁端部ウェブ等の見やすい位置に塗装記録を表示する。

塗装記録表の例

		370	
0		350	
塗装記録表			
塗装年月日			
施 工 者			
使用材料		下 塗	
		中 塗	
		上 塗	
塗料会社			
塗装面積		m ²	

※) 塗装材量は、商品名ではなく、一般名称で記載するものとする。

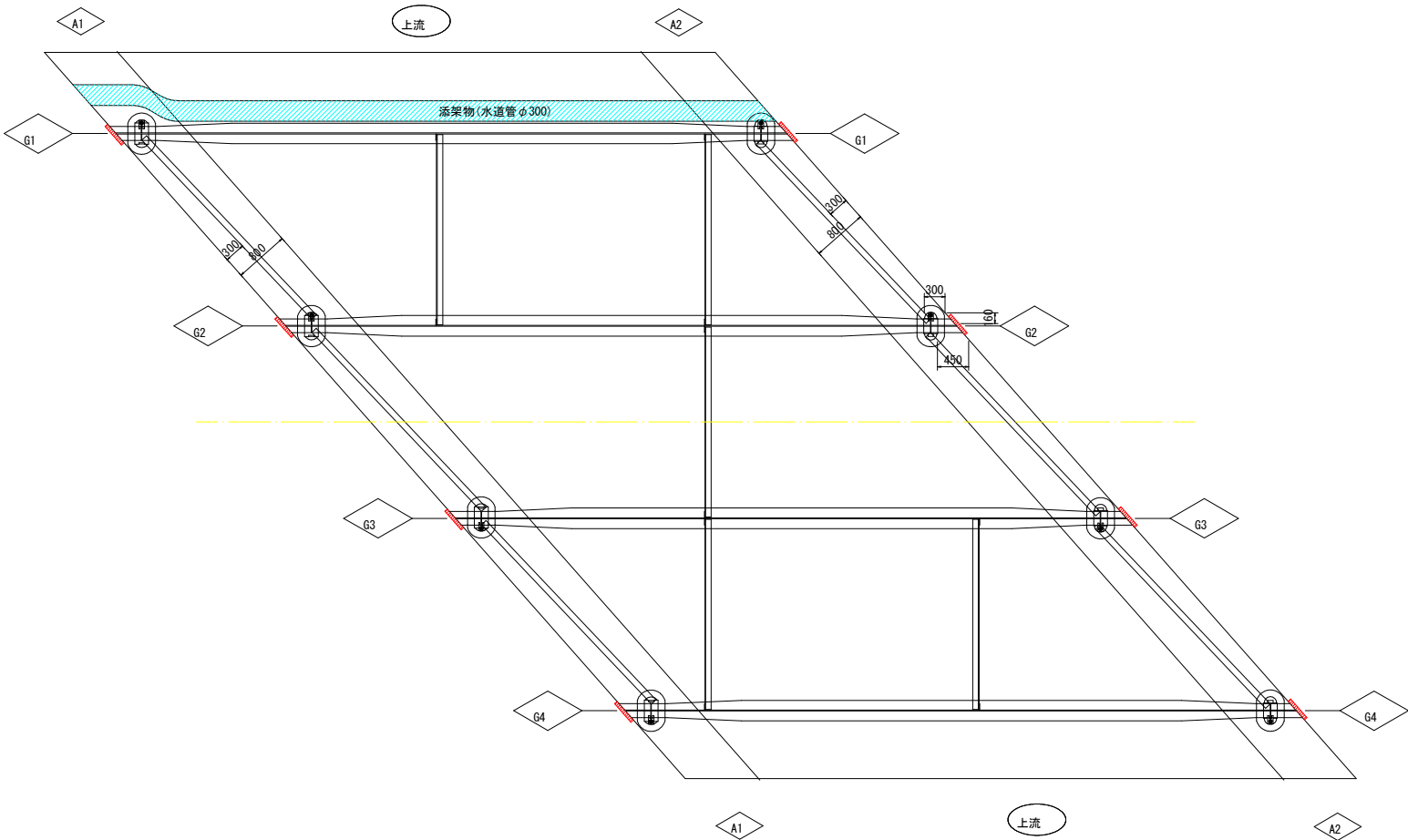
【実施設計図面】

工 事 名	R 8 徳士 松茂吉野線（新本村橋） 盤・富吉 橋梁修繕工事		
路線名等	松茂吉野線		
工事箇所	板野郡藍住町富吉（新本村橋）		
図 面 名	塗装塗装工図		
縮 尺	図示	図面番号	2 / 3
年 度	令和 8 年度		
事業者名	徳島県土整備事務所		

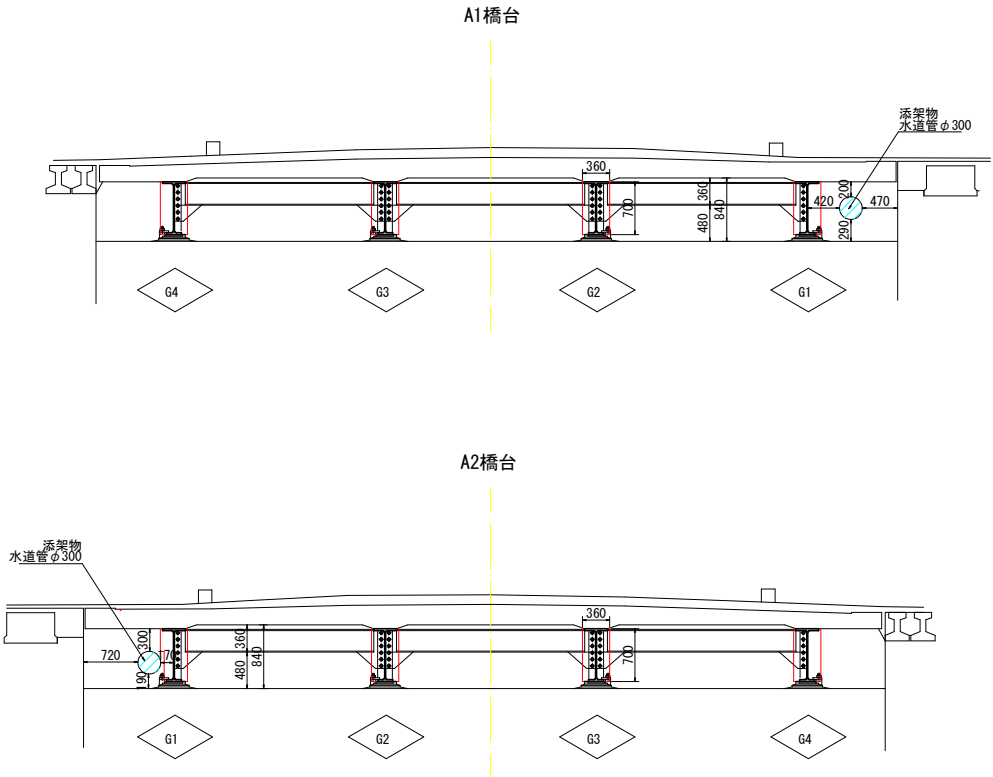
新本村橋 遊間補修工詳細図

S=図示

平面図 S=1:50

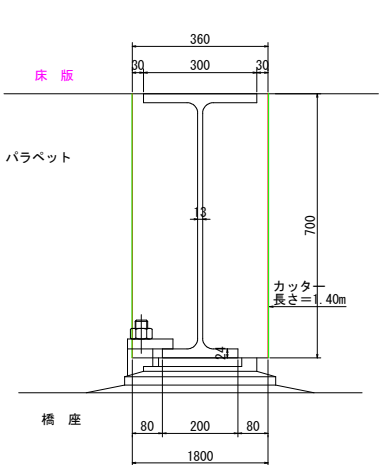


正面図 S=1:50

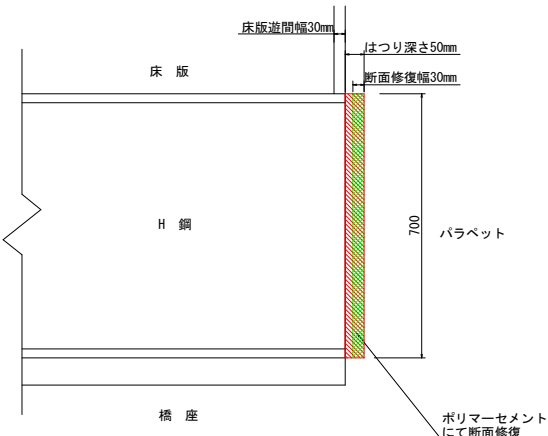


詳細図 S=1:10

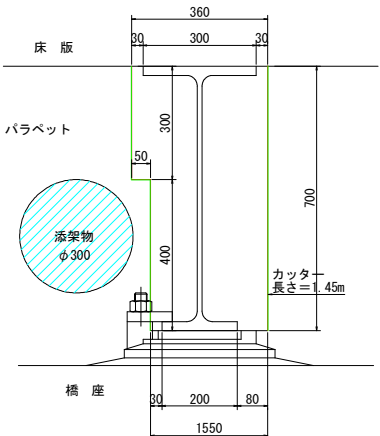
桁正面図



桁側面図



桁正面図
(A2橋台, G1桁)



遊間補修工 数量表

	箇所	はつり (m3)	カッター (m)	断面修復 (m3)	摘要
A1橋台 (Fix側)	G1~G4 (4箇所)	0.050	5.60	0.030	必要遊間量 (10mm)
A2橋台 (Move側)	G1~G4 (4箇所)	0.049	5.65	0.029	必要遊間量 (16mm)

※) カッター工およびはつりの範囲は、現地計測後、最も適した範囲を決定すること。
※) 必要遊間量を確保できるよう、ポリマーセメントにて断面修復を行う。

【実施設計図面】

工事名	R 8 徳土 松茂吉野線 (新本村橋) 藍・富吉 橋梁修繕工事		
路線名等	松茂吉野線		
工事箇所	板野郡藍住町富吉 (新本村橋)		
図面名	遊間補修工詳細図		
縮尺	S=図示	図面番号	3 / 3
年度	令和 8 年度		
事業者名	徳島県土整備事務所		